



青木村子どもはつらつネットワーク通信

平成28年度 第130号 7月1日

青木村子どもはつらつネットワーク事務局発行

第12回 あおきっ子合宿

今年度のあおきっ子合宿は、5月15日(日)～21日(土)の6泊7日文化会館で行われ、小学4年生から6年生の希望者51名と信州大学教育学部から学生21名が参加しました。

くつろぎの湯が利用できない月曜日は、下形文幸さん、上原昌子さん宅やラポート青木へもらい湯に行かせて頂きました。夕食の準備は一般ボランティアの方々と一緒に行いました。小学校の先生方、保護者の皆さん等大勢の方々のご支援により、無事に終えることができました。

.....
合宿長の小岩井啓さん(信大3年生)に、1週間を通して感じた事をお聞きしました。
.....



あおきっ子合宿の木

今年のテーマは「もっと」でした。子どもたちが「もっと」成長し、いろいろなことに挑戦してほしいという思いからでした。青木の子どもは活発で、はじけ飛ぶような元気さだなあと感じていて、その元気を「もっと」自分のためになるようにしてほしいと思っていました。始めは時間を意識できず、ふわふわしていた子どもたちでしたが、次第に「もっと」できるという

気持ちが見えてきて、子どもたちだけで時間を見て、靴をそろえ、係の仕事をきちんとやり、メリハリをつけることができるようになってきました。しかし、一週間という長い期間ですので、後半自分の思い通りにいかないというストレスや、子ども同士でのトラブル(人間関係)によるストレスから、何度も子どもとぶつかり合うこともありました。でも彼らの中でこれはいけない、してはいけないことをしているという気持ちもあり、私たちの方でも子どものことをわかってあげられないという気持ちもあつたりしましたが、金曜のパーティで6年生からのサプライズで感謝の寄せ書きをもらったこと

をきっかけに、お互いに分かり合えた気がします。一週間やりきることに意味があるのだなと思いました。

.....
合宿をとおしての感想を大学生の皆さんにお聞きしました。その中の一部を紹介いたします。
.....

★上級生の通学合宿慣れがすごくて、多少形骸化している部分もあるので、何か新しいことを導入してみても良いと思いました。

★生活するために必要な施設、物品がそろっていて、一週間何一つ不自由なく過ごせました。職員の方々の温かい対応に感謝しています。

★良かった点としては、子どもたちと共同生活をする中で子どもの自立する心を育てられたとともに、一週間と



いう期間で子どもの成長を感じることができたこと。改善点は、個人的に感じたことはあるが、どういう時に厳しくするのかなど、子どもたちとのルールのようなものを学生が考えておけばよかったと思った。

★良かった点としては、子どもたちがだんだんと時間を意識して行動ができるようになり、上の子たちが下の子たちを引き連れていく場面が見られたことです。

.....
保護者の方々にあおきっ子合宿についての感想やご意見をお聞きしました。その中の一部を紹介いたします。
.....

★参加前は「行きたくない！」と言っていた息子でしたが、帰ってくると「また来年も参加する！」と言っていました。初めて一人で他のところに泊まりに行ったことで、自信がついたようです。私自身も元気すぎる息子にがみがみと小言を言う毎日で、この合宿中はせいせいすると思っていたのですが、始まってみると寂しくて仕方がなく、子どもの大切さを改めて思い知ることができました。異年齢の友だちとの中で、我慢することや協力することを学んで帰ってきたように感じます。本当にこの一週間の合

宿は、親子共に成長することができる貴重なイベントです。これからも継続していけるようお願いしたいと改めて感じました。ありがとうございました。



★今まで苦手意識を持っていた学年と一緒に過ごす中で仲良くなり、苦手じゃなくなったと言っていました。人として相手を受け入れる、認める、良い経験ができたと思います。3回目の今回は、周囲の人たちの言動を冷静に見ていて、いろいろと感じたようです。

★今回は、大学生が人数も少なく、大忙しの中一週間たっぷり楽しませていただいて、ありがとうございます！この合宿を機会に信大教育学部を目指す、という夢を抱く子もいます。「あの大学生にまた会いたい！」と思わせる魅力的な人たちと出会えたことに感謝します。

★学生さんが皆一生懸命で、人柄の良さがうかがえ、安心していられました。

★2年目ということもあり、子どももいろいろわかっていて4年生の時よりもさらに楽しむこと、着替えや整理整頓（タンスの中）ができていました。こちらあまり心配することなく「楽しんでいるだろう」という心持ちで過ごせました。妹たちの方がとても寂しがっていてビックリでした。

★昨年より大学生が少ない人数で大変だったと思いますが、一週間お疲れさまでした。ありがとうございました。あおきっ子合宿は、ずーっと楽しみにしていて、今から来年の合宿のことを楽しみにしています（笑）。また来年もお願いします！！ずーっと続いているので、あおきっ子合宿がなくならないでほしいです。

★家では体験できないようなことをいろいろ体験してきたと思いますが、家族と離れて頑張っていた反動か、家に戻ってきて一週間は一緒に寝てもいい？と甘えてきました。成長できたかは分かりませんが、家族の存在の大きさを改めてわかってくれたのかなと思います。

★料理をよく手伝ってくれるようになりました。「日曜の夕ご飯は自分が作る」と頑張ってくれるようになりました。合宿で早起きする習慣がついた（自信を持てた？）のか、いつもより早く起きるようになりました。

★小学生にとっての大学生というのは、本当に頼もしく、楽しくて、大好きだと思います。単位にならない活動で、一週間も子どもたちと共に過ごしていただき、そんなことができる学生の皆様のこれからは本当に楽しみです。青木の子はいい子ですので、これからいろいろな子がいると思いますが、頑張ってもらいたいです。

★グループの中に仲の良い友だちができず、大変だったらしい。居場所がなかったようだ。自分から友だちを作ること大事なことだと思う。青木村は、保小中まで一緒に、高校、大学、社会へと新しいところへの適応、とても良い経験だったと思う。

★4年生までは、まだ甘えて親にいろいろやってもらうのが当たり前という感じでしたが、自分のことは自分でやるようになり、私をあてにすることがなくなりました。夜も私と一緒に寝ていたのですが、あおきっ子合宿が終わってからは、一人で寝られるようになりました。



★参加する前から「去年参加してみて今年は分かっているから、楽しみではない」と、当日を待ちわびていました。去年お世話になった学生さんを覚えていて、挨拶を交わす姿が嬉しかったです。迎えの日、去年はニコニコでの再会でしたが、今年はムスツとしていて“!?”と思い、帰って聞いてみると、みんなの前で泣くのを我慢していたそうです。成長が見られて嬉しいです。

★食事面で、自分で盛りつけ、きちんと完食するようになりました。

★「いただきます」「ごちそうさま」を意識して言う日が多くなりました。

.....
子どもたちに楽しかったことや自分が成長したと思うことなど、感想を聞きました。その中の一部を紹介いたします。
.....

★学生、友だちと遊んだこと、仲良くなったことが楽しかった。一番うれしかったことは、最後の日にアルバムみたいなのをもらったことです。それを見るたびに合宿を思い出せて楽しいです。

★早起きができた。お母さんの家事の大変さがわかった。



★合宿の日数を増やしてほしい。

★下の子とたくさん話せてよかった。

★物が少なくても生活ができる。

★合宿の時は、ありがとうございました。

楽しい一週間でした。本当は、まだ合宿

にいたかったです。朝夜とご飯を作って

くれて一つ一つ行動するとき、分かりやすいように書いてくれてありがとうございました。6年生で最後で悲しいけど、来年は「もっと」いい合宿になると思います。がんばってください。私も中学でがんばります。

★一週間ありがとうございました。大学生のおかげで家族と離れていても過ごすことができました。2年目だったからかもしれませんが、慣れていたので今年の方が楽しかったです。心に残ったのは、誕生日の日に班の人たちに歌を歌ってもらったり、パーティーの時にケーキ作りや学生と班のみんなでおいしいカレーを作ったり、友だちとレク室など楽しく遊んだり、そうしているうちにあっという間の一週間でした。ありがとうございました。また来年も行くのでよろしくお願いします。

★一週間いろいろありがとうございました。ぼくは、2回目の合宿で、今年はどんな企画を作っているのか、最初からずっと楽しみでした。最初はあまり慣れなかったけど、学生さんなどのおかげですぐ慣れました。また来年の合宿も絶対に行きます！ありがとうございました。

★ぼくたちのためにいろいろな遊びなどを考えてくれて、ありがとうございます。遊ぶときは、全力で遊んでくれて、おこる時は、しっかりおこってくれました。今までの一週間でこんなに楽しい一週間はありませんでした。とっても楽しかったです。

★いっぱいあそんでもらったのですごく楽しい合宿になりました。とても最高の一週間でした。これからももっと楽しいイベントをやらせてもらえたらいいです。これからもずっとずっとよろしくおねがいします。

★一週間合宿に参加している子たちの面倒を見て、やらなきゃいけないこともできなかったんじゃないかと思います。小学生の人は「楽しかった」と言っていたけど、学生の皆さんはどうでしたか？最後の合宿でしたが思い出がたくさん作れました。あり

がとうございました。

★いつもやさしく見守ってくれてありがとう。大学生たちがいると、なんかホッとして、いつも気持ちよく眠れました。楽しい時もあれば、悲しい時もありました。でも、学生のやさしい顔を見れば、いやなことなんてすべてなくなってしまいました。

★あおきっ子合宿の一週間がすごく楽しくて、大切な思い出になりました。その中でも、パーティーは、班の人と協力して、楽しく、おいしくできてよかったです。あと、はやく宿題を終わらせて、学生と話したり、みんなで遊んだりできたことです。そして、学年を越えて仲良くなれたことも大切な思い出になりました。班長をやり、班長系の長と友だちと三人でやったこともとっても楽しかったです。去年から班長を「やりたい！」と思っていたので、できてよかったです。みんなをまとめるのは大変だったけど、大事な思い出です！そしてこの合宿は私の一生の思い出になりました！

★一週間ありがとうございました。人数が少ない中、私たちが楽しめるように考えてくれ、本当にうれしかったです。私たちは、たぶんたくさん迷惑をかけてしまいました。でも、しっかり注意してくれたり、そっと見守ってくれました。私はかっこいいと思いました。人数が少ないのが分かっていて、6年生が頑張らないといけなのに、本当にごめんなさい。私は、この合宿でいろんなことを学びました。私にとってこの合宿は、宝物になったと思いました。ありがとうございました。来年も参加したいけど、中学でできないのでたくさん他の企画に期待します。中学校へ行って応援しています。



編集後記

青木村出身の大学生が今年は3人来てくれました。自身が小学生の時に合宿に参加した方もいます。成長して、青木の子どもたちと関わる活動をしてきていることをとても嬉しく感じています。